

# 横小交通安全教室 自転車のルール学ぶ 大人も守ってね

横越小学校では、全校児童を対象にした交通安全教室を七月九日、南警察署交通課のおまわりさん十五名を招き自転車の正しい乗り方を重点に指導を受けました。

この交通安全教室は、夏休みを迎えて児童の自転車などによる事故が多発する傾向にあることから、毎年この時期におこなわれているもの。

会場となった屋外グラウンドでは、交差点や信号機、横断歩道などを設け、交差点での横断のしかた、左右の確認などを一人一人が実際に自転車に乗って正しい交通ルールの実技指導を受けました。

このあと反省会がもたれ、児童たちが汗を流してせっかく学んだ正しい交通ルールが

また、お父さん、お母さんは子供の自転車を点検しブレーキの不備がないか、ハンドルの、腰掛の高さが子供に合っているか、良く調べるなどしてほしい。といった大人(親や一般)に対する話題が中心となりました。



左右をよく見て渡るんですよ

子供たちが交通ルールを守り事故を防ぐには、学校、家庭地域が一体とならなければ、効果は上らないこと、強く感じられます。

## 日報杯で準優勝 県大会に優勝かける ママさんバレー

このママさんバレーは、公民館のバレーボール教室がきっかけで結成されたもので今はクラブチーム(代表飯野道子、部員十六名)として毎水曜日横小体育館で練習に励み、秋葉チームと互格で戦ったことで、一層自信をつけたよう

同クラブは、八月二十三日の県大会出場が決り、今度の優勝を、と練習に一段と熱が入っています。

警察では、次により行方不明の人を捜す相談所を無料で開きますので、お気軽にご利用ください。

日時  
八月一日～三日まで  
(平日九時～十七時、土曜日九時～十二時三〇分まで)

場所  
県警察本部鑑識課(新潟中央署四階) 電話(四二二二)番

状況等  
家族や知り合いが家出をした。外出したまま行方がわからない。出稼先から便りが途絶えた。等、消息が知れずお困りの方はぜひ相談においでください。相談の場合なるべく本人の写真(身体、服装、所持品等の特徴)をご持参ください。

## ドライバーの 疲労軽減効果にも

シートベルト着用  
の効果が、事故にあったときの「身体の安全保護」にあることはいうまでもありません。と同時に、ドライバーの「疲労軽減効果」もあるというのを知りたがる一面といえましょう。

日本大学生産工学部の調査によると、シートベルトを締めている場合は、締めていないときに比べて、ドライバーの疲労が二十％も軽減される



ベルトは安全のパスポート

「脈拍数」  
という調査データを見てみましょう。

平常時の脈拍数は、普通一

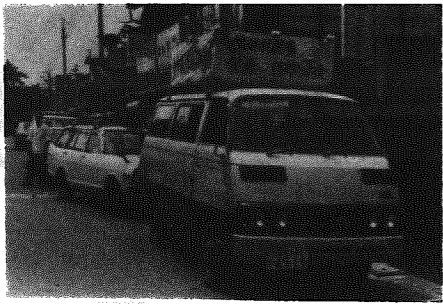
「呼吸数」  
平常時の呼吸数は一分間に十五～二十回がふつうです。これが、シートベルトを締めていないと、二十回～二十九回と平常時の約五割増になります。このように「脈拍数」と「呼吸数」の増加が、ドライバーのみならず「疲労度」をはっきり物語っています。シートベルトを締めることによって正しい運転姿勢が保たれ、視界も広がるうえ、疲労が軽減されるのですから交通事故の防止に効果的であることはいうまでもありません。

## 食品衛生週間 8月3日～9日

暑い夏は、食中毒が一番発生しやすい季節です。村の食品衛生協会では、

# 病は手から、口から 食品衛生協会で呼びかける

## 食中毒防止パレード



村内を一周する食中毒防止パレード

暑い夏は、食中毒が一番発生しやすい季節です。村の食品衛生協会では、

わけていますが、手洗いこそ食品衛生の基本です。恐ろしい食中毒の防止は、まず完全な手洗いの実行からです。

## 食中毒には 三種類

### 8～9割が 細菌性中毒

街頭宣伝には、新津保健所をはじめ協会等の関係者が六台の車を連らねて車中から直接呼びかけ、住民の皆さんに食中毒の恐ろしさ、予防の重点等を訴えました。

昔から食品衛生は「手洗いに始まり、手洗いに終わる」とよくい

細菌性中毒と化学性中毒(農薬など)、それに自然毒(ふぐやキノコなどによるもの)です。このうち、細菌による食中毒が最も多く、全体の八割から九割を占めています。細菌性食中毒のうち、主に

ブドウ球菌と大腸菌による食中毒が、ふだんの手洗いと深いつながりを持っています。まずブドウ球菌ですが、これは人や動物の皮膚、鼻、のど、頭髮、つめの中などにいます。この状態では害になりませんが、いったん人の手を経て食べ物などに付着して増殖を始めると、食中毒の原因になります。この食中毒を起こす食品には、シュークリームやクリームを使ったケーキなどにぎりがります。

また、大腸菌はふん便の中にだけいて、しかも口以外の所から人体に侵入することはありません。

このように、ブドウ球菌と大腸菌による食中毒を防ぐには、いかに手洗いが大切かわかります。

また同じ細菌性食中毒の原因となる腸炎ビブリオは魚介類に付着しています。また

サルモネラはもとも動物の体内に住んでいますので魚介類や動物性食品の第一次汚染が考えられます。ですから、二次汚染つまり、食中毒などの予防には「清潔(調理器具など)」「じん速(早く調理し、早く食べる)」「温度管理(冷却と加熱)」の三原則を守って食品を扱うことが大切ですが、更に忘れてならないのが完全な手洗いです。

## 第23回 俳句公募作品 (抜粋)

ただでは資金が不足で建設や購入が困難な人のうち、一定の資格要件を備えた人に対して資金を貸付け、持家住宅の建設を促進しようとするものです。

貸付金額は、一戸当り二〇〇万円までですが、貸付を受けることができる人や、対象となる住宅、貸付の条件などについては、いろいろな制約がありますので、詳しいことは県土木部建築住宅課、電話(三八〇三番)へお尋ね下さい。

電々公社ニュース  
遠距離、日・祝日  
通話料割引サービス  
◇八月五日から五百キロメートルを超える「遠距離通話料」が安くなります。  
(例えば居間の料金では) 五百～七百五十キロ: 約十四%  
七百五十キロ以上: 約十七%  
◇八月九日から「日曜祝日割引」が実施されます。  
六十キロメートルを超える区域への通話なら、日曜祝日は昼間でも夜間割引並みの安い料金で話せます。急がぬ電話なら休日の昼間ゆっくりご利用ください。  
電話について詳しいことは 亀田電報電話局 (二六〇〇番)

## 人権の共存

### 対話によって明るく 住みよい社会をつくらう



人権擁護委員  
岩橋光御

近頃個人の自由、権利が強く主張されるようになり人権思想がかなり普及してきたように見えます。

しかしその主張は自己本位のものが多く、他人の人権を顧みないという風潮が見られ、日常生活の中にもこれに起因

すると思われる人権問題が多い。このことは実際に見て正しい意味の人権尊重の思想が十分に理解されていないことを示すものです。憲法十二条の「すべての人の人権は他の人の人権と矛盾衝突せず「共存」できる限りにおいてのみ承認されるものであって、その濫用を禁じています。」

最近対話の不足が原因とみられる人権問題が多く家庭、及び一般社会において連帯感が失われているため、「お互

に話し合う」ことが人と人との社会的に結びつきを強め緊張を緩和する最良の方法であることを想いおこし対話がお互いの理解をもたらし、お互いに理解し合うことが人権尊重の出発点であることの認識に立って、家庭、職場、学校、地域社会等あらゆる生活の場で気軽に話し合う様に努め、一人一人の人権が真に尊重される明るく住みよい社会をつくらうではありませんか。

一位 母と娘が髪を梳き合ふ 喜雨休み 今井秀虹  
二位 声高に言葉かけ合う 喜雨さ中 笠原茶山  
三位 来客にとまどう夕餉の 裸かな 市村横雲子  
四位 美容院喜雨の休みの 農婦混む 坪谷耕雨  
五位 喜雨休み農婦がいちにち 今井秀虹  
六位 梳を打つ男盛りの素裸 佐藤志残

## おしらせ

### 人を捜す 相談所開設

警察では、次により行方不明の人を捜す相談所を無料で開きますので、お気軽にご利用ください。

日時  
八月一日～三日まで  
(平日九時～十七時、土曜日九時～十二時三〇分まで)

場所  
県警察本部鑑識課(新潟中央署四階) 電話(四二二二)番

状況等  
家族や知り合いが家出をした。外出したまま行方がわからない。出稼先から便りが途絶えた。等、消息が知れずお困りの方はぜひ相談においでください。相談の場合なるべく本人の写真(身体、服装、所持品等の特徴)をご持参ください。

### 新潟県持家住宅 建設資金貸付

新潟県では、昭和五十六年度から、持家住宅建設資金貸付要綱を制定しました。

この制度は、住宅金融公庫の融資を受けて、県内に自分の持家を建設、または購入しようとする人で、公庫の融資